

「子どもたち一人ひとりを大切にできる学校」を目指して

校長 樋川 宣登志

このたび、若葉小学校校長として着任いたしました、樋川宣登志（ひかわ のぶとし）と申します。

学校の主役は子どもたちであり、一人ひとりの子どもが大切にされ、豊かな心、確かな学力、健やかな身体がはぐくまれてゆかなければなりません。

学校は、集団で生活し学ぶ場ですが、子どもたちは一人ひとり、違う環境で育ち、違う心と個性、願いをもって生きています。子どもたちが、自分は大切にされ、尊重されていると感じ、安心して生活して学ぶことができる学校、

「子どもたち一人ひとりを大切にできる学校」
を目指していきます。

☆教育活動の重点

（１）安全安心な学校生活の確立

子どもたちが笑顔で登校し、豊かな気持ちで帰っていく学校でありたいです。

子どもたちの生命、安全と安心を守ることを第一に、教職員全員が適切な危機意識をもって教育活動に臨みます。

（２）学ぶ楽しさを感じ、自ら学ぼうとする子どもを育てる授業づくり

学ぶことを楽しいと感じ、学びたいという気持ちをもたなければ、生涯自ら学び続けることはできません。「教師が教える授業」から「子どもが学ぶ授業」を目指します。

（３）豊かな心の醸成

しなやかに成長する小学生の時期に、豊かで潤いのある心を育てるために、温かな環境、交流学习や文化文芸的な活動を充実させます。

（４）運動への親しみと健康への関心を高める環境づくり

健康・体力の減退は、身体のみならず気力・集中力の欠如、気持ちの不安定などの知的・精神的活動にも影響を及ぼします。心身のバランスのとれた成長を図ります。

☆その他の取組

複数教員による指導体制

→学級担任だけでなく様々な教員の目で子どもたちを見守り、子どもの個性を伸ばすとともに、いじめや不登校の防止を図ります。

→教科分担、交換授業などにより、教師の専門性を活かします。